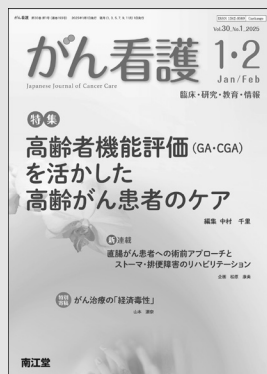


がん看護 バックナンバーのご案内



南江堂ホームページでもバックナンバーの詳細をご案内しております。
ぜひご確認ください。

<https://www.nankodo.co.jp/r/r1216/>



2025 年 1-2 月号 (Vol.30 No.1)

高齢者機能評価 (GA・CGA) を活かした 高齢がん患者のケア

編集：中村 千里

特集目次

高齢者機能評価を知ろう！

- 高齢がん患者の特徴 ～看護師がおさえておきたい支援ポイント～
- 総合的高齢者機能評価とは ～ CGA の定義から各治療法への活用まで～
- 海外における高齢者機能評価を用いたがん治療の最前線
- 日本における高齢者機能評価とがん治療
- がん治療における高齢者機能評価を活かした栄養支援

- がん治療における高齢者機能評価を活かした意思決定支援
- 高齢者機能評価を推進してゆくためのチームづくり

症例紹介 ～高齢者機能評価を活かしたチーム実践と症例～

- ①医師との協働
- ②医師、理学療法士、心理士、薬剤師との協働 ～せん妄予防ケア～
- ③臨床心理士との協働



2024 年 11-12 月号 (Vol.29 No.6)

がん患者の療養の場の移行支援 ～アセスメント&社会資源の活用例～

編集：
宇野さつき
林 糸り子

特集目次

押さえておきたい！ 看護師が知っておくべき療養の場の移行支援のための基礎知識

- 病棟看護師・外来看護師の役割はこれまでか
- 看護師が知っておきたい社会資源 Q&A ～基礎とアドバンス～
- 療養の場の移行支援の流れを確認しよう！ ～患者アセスメントから社会資源の選択、他職種との連携まで～
- 世代別の療養の場の移行支援のポイント ～高齢者の場合、AYA 世代の場合～

実践編①臨床経過パターン別：よくある患者の療養の場の移行支援の実践

- 術後や抗がん薬治療導入後、引き続き外来等でのがん治療を継続してゆく患者

- 入院治療で何らかの医療処置・ケアを退院後も継続して自宅で行う必要がある患者
- 骨転移に対する緩和的放射線療法後も疼痛管理が必要となる患者の療養の場の移行支援
- 看取りが近くなり、自宅での療養を希望している患者

実践編②私たちはこんなふうに療養の場の移行支援をしています

- 横断的に活動している看護師の例
- 同行訪問に必要な支援を振り返った事例
- 多職種連携における情報共有ツールとして ICT を活用した例



2024 年 9-10 月号 (Vol.29 No.5)

骨転移患者への看護のモヤモヤ、 すっきりさせましょう！

編集：余宮 きのみ

特集目次

知って、すっきり！ 骨転移の病態と治療の実践

- 看護師はここまでできる！～骨転移を見逃さない、見過ごさないために～
- まずは、先入観を払拭しよう！～骨転移の症状のある患者に、どう対応する？～
- 整形外科の役割は？～骨転移診療に整形外科は必要不可欠です！
- 放射線治療って、実際どうなの？～骨転移に対する放射線治療
- リハビリテーションはここまでできる！～骨転移のある患者に対するリハビリテーションのアプローチ

- がんボードで、看護師はここまで力を発揮できる！～“人を見る”看護力が発揮しやすくなる場づくり

モヤモヤ解消！ 看護の実践

- 安静度がストレスな患者に、看護師はここまでできる！
- 骨転移への放射線治療を行う患者に、看護師はここまでできる！
- 骨転移痛の疼痛治療、看護師はここまでできる！

バックナンバーのご注文は 全国書店または南江堂 HP まで

在庫僅少の場合は医書.jp (<https://store.isho.jp/>) にて電子版をお求めください。
(年間購読も可能です)。



<https://www.nankodo.co.jp/r/r1216/>



isho.jp



医書.jp (医書ジービー)

医書を発行する70社以上が加盟する電子書籍出版社です。
医学専門書籍・雑誌の幅広い医学情報を共通プラットフォームより配信中。

2024 年 (Vol.29)

- 1-2 月号 (No.1) いま知っておきたい! がん治療薬&支持療法薬 13 (編集:野村久祥)
- 3-4 月号 (No.2) がん医療における「家族ケアの課題」～困難事例への解決アプローチ～ (編集:柳原清子)
- 5-6 月号 (No.3) がん看護キーワード 15 ～がん看護実践の基本～ (編集:藤田佐和)
- 7-8 月号 (No.4) がんチーム医療の壁を乗り越える! ～チーム医療の実践に必要なスキルセット～ (編集:入江佳子・土屋雅美)

2023 年 (Vol.28)

- 1-2 月号 (No.1) “便秘”最新の治療とアセスメント～ケア向上のためのエッセンス～ (編集:余宮きのみ)
- 1-2 月増刊号 (No.2) 実践に活かすアドバンス・ケア・プランニング (編集:近藤まゆみ・児玉美由紀)
- 3-4 月号 (No.3) がん看護キーワード 15 ～がん看護の基盤となる考え方～ (編集:藤田佐和)
- 5-6 月号 (No.4) 私の看護はこれでいいの? ～若手看護師が苦慮する症状マネジメントのコツ～ (編集:水主いづみ・鶴田清子)
- 5-6 月増刊号 (No.5) がん薬物療法の看護技術 (編集:浅野耕太・入江佳子)
- 7-8 月号 (No.6) 化学療法誘発性末梢神経障害 (CIPN) ～しびれに悩む患者に、なにができるか～ (編集:細川舞・神田清子)
- 9-10 月号 (No.7) いま知っておきたい がんのリハビリテーション最新 Tips (編集:立松典篤)
- 11-12 月号 (No.8) リサーチエビデンスを看護ケアに活かす ～今とこれから～ (編集:角甲純・小林成光)

2022 年 (Vol.27)

- 1-2 月号 (No.1) ①いまはこうするがん看護～サポーターシップケア～ (編集:関本翌子・飯野京子)
②いま知っておきたいがん薬物療法 5 ～くすりをすればケアもよくなる～ (編集:野村久祥)
- 1-2 月増刊号 (No.2) 明日から使える免疫関連有害事象マネジメント (編集:山上睦実・河添仁)
- 3-4 月号 (No.3) アビアランスケア Up to Date (編集:藤間勝子)
- 5-6 月号 (No.4) がん看護キーワード 15 ～がん看護実践の基本～ (編集:藤田佐和)
- 5-6 月増刊号 (No.5) スペシャリストが伝えたい消化器の症状マネジメント (編集:藤澤陽子・山上睦実)
- 7-8 月号 (No.6) 女性のがん～治療とケアの最前線～ (編集:渡邊知映)
- 9-10 月号 (No.7) がん患者のセルフケアを支えるアドヒアランス (編集:中村千里)
- 11-12 月号 (No.8) 「がん悪液質」を知ってケアに活かす (編集:林直子)

2021 年 (Vol.26)

- 1-2 月号 (No.1) ①これだけは知っておきたい! オピオイド (編集:荒尾晴恵・岡本禎眞)
②いまはこうするがん看護～骨転移, 口腔粘膜炎, テレナーシング～ (編集:矢ヶ崎香)
- 1-2 月増刊号 (No.2) がん患者に寄り添うコミュニケーション (編集:紺井理和)
- 3-4 月号 (No.3) 進行・再発がん患者へのケア (編集:入江佳子)
- 5-6 月号 (No.4) ①看護師だからこそできる“寄り添い”のかたち (編集:川村三希子)
②5年目までにマスターしたい! がん看護技術 (編集:坪井香)
- 5-6 月増刊号 (No.5) がん患者のフィジカルアセスメント (編集:山花令子・鈴木美穂)
- 7-8 月号 (No.6) 放射線療法～知ればケアが楽しくなる～ (編集:後藤志保)
- 9-10 月号 (No.7) 直腸がんの手術をめぐる看護 (編集:松原康美)
- 11-12 月号 (No.8) 研究を活かしたケアにつなぐ看取りのエビデンス (編集:宮下光令)